

みなさんにエールを送る福祉のしごと情報紙

YELL

vol.02

NOVEMBER

2022.11.01

エールは、介護施設・事業所にとってタイムリーで役立つ情報をお届けするとともに、介護の職場で働いている人・働きたい人を応援する情報紙です。

特集

介護アシスタントの導入で、
業務負担を軽減し
働きやすさにつなげている
『社会福祉法人 友愛会』 … P.2

- P.4 現場に役立つ『介護用品』
- P.6 福祉の職場で働く人にYELL
- P.8 エールインフォメーション

「人にあえる（会える）」
人と人をつなげること
（マッチング）が大好きな
“あえる”ちゃんも
応援しています！



介護アシスタントの村ロキミ子さん

介護アシスタントの導入で、業務負担を軽減し働きやすさにつなげている『社会福祉法人 友愛会』

「友愛と信頼 地域と共に」を基本理念に掲げ、金ヶ崎町で40年近く老人福祉事業全般のサービスを提供する社会福祉法人友愛会。家族的な雰囲気大切に、利用者様に「やさしい心」「やさしい言葉」「やさしい笑顔」で接することを心がけています。

職員の人材育成、福利厚生にも力を入れており、キャリア支援の一環としてeラーニングを導入。職員の8割以上が利用しています。また、女性が働きやすい職場づくりとして育児休暇はもちろん子どもさんが小学1年になるまで時短勤務を採用しています。

介護アシスタントの導入も、業務負担を減らすという職員へのやさしさから始まりました。導入のきっかけや効果などについて、関係者3人にお聞きしました。



▲(左から)法人事務局経営企画室室長補佐の小野寺孝太さん、特別養護老人ホーム友愛園園長の伊藤勉さん、法人事務局総務室室長の高橋徳行さん

仕事の分担で働きやすく

介護アシスタントとは、直接的に利用者様に触れることのない、身体介護以外の業務にあたるスタッフを指します。介護助手、介護補助とも呼ばれますが、その名称を聞いた時にピンときたのだそうです。

「介護アシスタント」という名称を聞いたのは、今から6年前のことです。それまでは介護補助、介護助手が一般的で、基本的な業務は同じなのですが、「補助」や「助手」という言葉には介護員寄りのイメージがあり、「アシスタント」と聞いた時に、これだと思いました。山形県の動きが早く、山形県老人福祉施設協議会主催の『介護アシスタント養成研修会』に申し込みました。

研修会で学んだことをもとに、2016年10月、友愛会主催の「第一回介護アシスタント養成研修説明会・養成研修会」を開催。金ヶ崎町や北上市、奥州市から応募があり、9名の参加をいただき7名を採用しました。



伊藤 勉さん

「採用した7名は皆、介護は未経験で資格や知識はありませんが、福祉に対して関心を持っている方でした。介護アシスタントの導入は初めての試みでしたので、私たちも慎重に説明しましたが、採用された方々も不安だったと思います。ですが、実際に働き始めてみると好評で、非常に定着率が良いです」

現在、介護アシスタントは友愛会全体で15名勤務。30代から70代までの女性が活躍しています。好評の理由として、次のメリットが



小野寺 孝太さん

あげられます。
・介護の資格や経験がなくても働くことのできる業務
・勤務日数も時間も、柔軟に対応

特に勤務体系の柔軟さは喜ばれており、週2、3回から週4、5回、時間帯も2時間から5時間も。「日中は用事があるから」と朝と晩に働く人や、土日だけ働く人もいます。

介護員は介護アシスタントの導入によって、掃除やリネン交換などの業務から手が離れ、利用者様に向き合う時間が増えました。コロナの影響による業務負担もありますが、質の高いサービスの提供につながっています。

業務の共通認識のために意見交換

一方で、介護アシスタントの業務の難しさ、課題も感じていると語ります。

「利用者さんの側からは、この人が介護員、この人は介護アシスタントとは区別が付きません。『あれっ、この人は手伝ってくれないの?』と利用者さんは思いますし、介護アシスタントさんにも『どこまでやっていいですか?』と悩むことがあります。入浴や排泄などの身体介助は介護員の仕事とばかりですが、例えば利用者さんから移動するのを頼まれたりする



高橋 徳行さん

介護アシスタントインタビュー

友愛会で介護アシスタントとして働く村口キミ子さんと千葉香緒里さんに、入職のきっかけと仕事内容を伺いました。



村口 キミ子さん

《入職3年目》
特別養護老人ホーム友愛の家
勤務・調理員

村口さんは友愛会の介護アシスタントで最年長の71歳です。

「母がこちらの特別養護老人ホームのお世話になり、私にとっては身近な施設でした。母が亡くなった後、何かお手伝いできることはないかと考えていた時、介護アシスタントという仕事を教えていただきました」と振り返ります。

現在は週に3〜4回、1日2時間半程度出勤し、主に食事の盛り付けなどを担当。食材を刻んだり、ろみをつけたり、利用者一人一人の身体状況に合わせた提供方法で対応しているそうです。

「無理のないペースで働いています。職員の皆さんはとても親切に教えてくれるし、利用者さんも気軽に声をかけてくれるので嬉しいです。働きに来るのがとても楽しくて、出勤日が待ち遠しくなります」

と笑顔をみせる

村口さん。皆との心のふれあいに喜びを感じています。



千葉 香緒里さん

《入職5年目》
交流ステーション友愛園
勤務・調理員

千葉さんは友愛会の介護アシスタントの初期メンバー。現在、3人の小学生を育てるママでもあります。未就園児を抱える子育て真っ只中の5年前、「少しの時間でも働ける場所があれば」と仕事を探していた時、ボランティア活動で友愛園に入っていた義母の紹介で介護アシスタントの仕事を知りました。

「子どもの通う幼稚園の迎えの時間まで働きたかったのですが、1日2時間からでも勤務可能という柔軟さがありがたかったです」と振り返ります。

「子どもが成長し、以前よりも手がかからなくなった現在は週に3回、4時間勤務しています。子どもがどうしても急な休みが必要になったら、シフト変更も早く対応していただけるので、とても助かっています」と語ります。

介護アシスタント、介護員の互いのプラスに

最後に、理事長の佐藤順さんからお話を伺いました。

「介護の現場では依然として人材確保が難しい中、介護アシスタントの皆さんには現場の手助けをいただいています。介護員と役割をはっきりと分けることで、互いにプラスの刺激になっているようです。資格や経験がなくても、自分のできる範囲で働いてみたいとお考えの方は、ぜひ介護アシスタントという仕事も視野に入れていただけたら」と期待を込めます。



佐藤 順 理事長

施設概要

社会福祉法人 友愛会



- ◆設立：1983年2月8日
- ◆施設：特別養護老人ホーム友愛園、特別養護老人ホーム友愛の家、友愛園短期入所生活介護事業所、友愛園デイサービスセンター、友愛園居宅介護支援事業所、友愛園トレーニングデイサービス、交流ステーション友愛園、金ヶ崎町高齢者生活福祉センターさつきホーム
- ◆住所：岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根揚場後8-2
- ◆電話：0197-44-4111

現場に役立つ『介護用品』



介護における介護用品・福祉用具とは

《介護用品の概要》 介護用品は介護に必要な物や機器全般を指し、明確な定義はありません。種類としては、車いすやステッキなどの補助製品から、紙おむつやおしりふき等の日常的な消耗品まで様々な種類があります。

介護用品

歩行補助つえ／歩行器／スロープ手すり／車いす／移動用リフト（電動昇降座いす等）／床ずれ防止用具／体位変換器／特殊寝台（電動ベッド等）／入浴補助用具／簡易浴槽／特殊尿器／腰掛便座（ポータブルトイレ等）／認知症老人徘徊感知器機（センサー等）

福祉用具

移動関連

・シルバーカー
・ステッキ 等

衣類関連

・介護用服
・介護用靴 等

食事関連

・先割れスプーン
・介護食 等

排泄関連

・紙おむつ
・おしりふき 等

《日用品関連》 介護用歯ブラシ 等

《福祉用具の概要》 福祉用具とは「心身の機能が低下し日常生活を営むのに支障のある老人又は心身障害者の日常生活の便宜を図るための用具及びこれらの者の機能訓練のための用具並びに補装具」であり、様々な種類があります。介護保険の「福祉用具貸与・販売サービス」では「車いす及び付属品・床ずれ防止用具・手すり・スロープ・歩行器・認知症老人徘徊感知器・自動排泄処理装置・入浴補助用具」などが福祉用具として定義されています。

最新の用品について
(株)TAKUMIコーポレーション
代表取締役 星 政宏さん
にお聞きしました！



《解説》 床からの立ち座り等の動作が困難である方の、コタツの使用を容易にし、家族皆さんとの団らんなど普段と変わらない生活を可能にする用品です。



移動用リフト
独占宣言ローザ（昇降座いす）

床ずれ防止用具ビリーブ
（自動フイッティングマットレス）



《解説》 要介護度にかかわらず、今後、身体状態の悪化が懸念されベッド上での時間が長くなりそうの方が使えます。寝返りの頻度を自動判定し、圧対策を自動運転にすることで状態の変化に敏感に対応し床ずれのリスクを回避するエアマツトです。

これまで用品を使用した
利用者様の声
をお聞かせください！



手すり
たよれーるSOTOE



利用者様の声



玄関外のアプローチ（3段）の所で何度か転倒していました。工事をするとすると費用も時間も掛かる。「たよれーるSOTOE」は、片手すりと連続手すりのセットを置くだけで転倒することなく階段昇降が楽に出来ます。

電動車椅子
自走タイプ
WHILL



利用者様の声

近所のお店までの移動手段を確保するために利用しております。特殊構造のタイヤで様々な路面に対応し安心して移動出来ます。連続走行距離18キロとバッテリー容量も大きくとても安心して外出出来ます。



株式会社 TAKUMI コーポレーション



代表取締役 星 政宏 様

今回取材協力いただいた業者様

【会社名】株式会社 TAKUMI コーポレーション
代表取締役 星 政宏
【設立】平成29年12月 / 従業員数 6名
【住所】〒027-0028 宮古市神林7-10
電話 0193-65-8185
FAX 0193-65-8186
【ホームページ】http://takumi-sanriku.com

福祉・介護の仕事に携わる人材の確保が難しくなっている中、介護の職場と求職者との橋渡し役を担っているのが福祉人材センターのキャリア支援員です。求職者に対し、必要に応じて、応募の前に施設見学・職場体験の機会をつくる等、きめ細かな支援を行っています。キャリア支援員が関わり、介護の職場に就職した方や異業種から転職した方がたくさんいます。このコーナーでは、希望がかなって今いきいきと働いている方を紹介します。

福祉の現場で働く人に

YELL

ガンバレ!!



仕事の内容は?
利用者様の見守りや入浴時の着脱介助、排泄介助などの身体介助のほか、一緒に運動やレクリエーションなども行っています。送迎のお手伝いをさせていただくこともあります。



福祉・介護の仕事を選んだ理由
(きっかけ、地元就職の理由など)
義母の在宅介護を経験したことがきっかけで介護の仕事に興味を持ちました。福祉人材センターの出張相談を利用し、話をするうちに資格を取りたいという思いも強くなり初任者研修を受講しました。在宅介護の経験はあったとは言え専門知識もなく不安だらけでしたが、見学や体験がきっかけで今の職場で頑張りたいと思い応募しました。



社会福祉法人 高寿会
高寿園デイサービスセンター
介護職員 **津田 美栄子**さん
(令和4年1月採用)

津田さんがハローワークでの定期出張相談会に来所されたのは、昨年の9月でした。これまでキャリア支援員として多くの方のお話を伺ってきた中でも、お義母様の在宅介護を経験されたことがきっかけで介護の仕事に興味を持ったと話されたときの津田さんのきらきらした眼差しはとても印象的でした。初任者研修を受講しながら、職場見学やしごと体験を経て体験先の施設に応募を決めパート職員として採用となりました。



利用者様へ笑顔で接する津田さん

日々の心掛けていることは?
笑顔で明るく接することです。入浴や排泄介助の時は、転倒などをしないように気を配り、「一日事故がなく、利用者様に「また来たい」と思っていただけのように心を込めて支援することを心掛けています。

今後の目標を教えてください
まだまだ分からないこと、できないことがたくさんあります。今後も自己研鑽し先輩の方々に「ご指導をいただきながら利用者様が安心して頼ってくれる存在になれるよう、頑張っていきたいです。」



社会福祉法人 陽風会
特別養護老人ホーム 仙人の里
介護職員 **刈谷 まどか**さん
(令和4年2月採用)

刈谷さんが定期出張相談会に来所されたのは、昨年の12月でした。異業種でお仕事をされていた刈谷さんにとって介護の世界に飛び込むということは、とても不安のあったことと思います。介護のお仕事に興味を持たれた理由や、施設の見学時など常に笑顔でいる刈谷さんの姿がとても印象的で本当に福祉のお仕事に向いている方だと感じました。その後、同行での職場見学を経て見学をさせていただいた施設に応募を決め採用となりました。

日々の心掛けていることは?

利用者様だけでなくスタッフにも笑顔で接することです。利用者様に「いつもニコニコして元気を分けてもらえるとありがたい」と言っていただけだと自分も嬉しく、やる気も出ます。何よりも利用者様の笑顔を見られることが一番嬉しいです! その日その日の利用者様の体調や、ちょっとした変化にも気づけるようにコミュニケーションを取りながら様子を見るように意識しています。

今後の目標を教えてください

まだまだ分からないこと、できないことがたくさんあります。先輩の方々に「ご指導をいただきながら利用者様に喜んでいただけるよう日々、努力しながら介護技術の取得、向上や資格所得を目指し頑張りたいと思います。」

施設からのコメント



施設長 **千葉 敬**さん

刈谷さんについて
刈谷さんには介護の仕事に就きたいという堂々とした眼差しがありました。刈谷さんは介護職員を採用する場合、資格の有無より大切な要素があることを気づかせてくれました。小さな木が育ち、やがて大きな実になるように今後も様々な場面でサポートしていきながら頑張っていきたいと思っています。

施設について

特別養護老人ホーム 仙人の里が事業を開始して今年で30年になります。金石市内では最も歴史のある特養です。施設や設備も古くなってきていますが、社会の変化に対応し、地域の状況や時代の要請に応える新しい施設の在り方を日々、検討しながら、地域に愛される施設に育てていきたいと思っています。当法人の基本理念である「高齢者の福祉に努め、社会福祉の向上により地域社会に貢献し市民の期待に応える」の実現のため、職員一丸となって取り組んでおります。



担当キャリア支援員よりメッセージ

沿岸(金石)エリア担当 **山口 睦夫**

「お年寄りと接することが好き」初めて相談会にいらっしやったときに、とても素敵な笑顔でお話をしてくれた刈谷さん。異業種からの転職には少なからず「苦労や戸惑いもあったこと」と思いますが、施設に何うといても満面の笑顔で挨拶をして出迎えてくださいます。今後の資格の取得に関する「質問をいただくなど介護の仕事に対して本当に真摯に向き合っている姿勢や周囲に対しての心配りなどは、いつかお会いしても変わっていません。刈谷さんの姿に私自身、身が引き締まる思いです。刈谷さんの更なる「活躍を心から応援しています。」

施設からのコメント



管理者兼生活相談員 **三嶋 悟**さん

津田さんについて

津田さんは、今年の1月に入職されました。入職前の施設見学の際には積極的に質問され、利用者様にも明るく接しておられたのが印象に残っています。仕事では何事にも明るく前向きです。分からないことは常にメモを取り、自分でも勉強され、利用者様のために創意工夫しながら真摯に取り組んでおります。他業種からの転職で環境も変わり、大変なこともあると思いますが今後明るく前向きに頑張っていきたいと思っています。

施設について

社会福祉法人高寿会「高寿園デイサービスセンター」は平成元年2月に、併設している「特別養護老人ホーム高寿園」は同年4月に開所しました。「やさしい心・やさしい言葉・やさしい笑顔」の理念のもと、利用者様一人ひとりの目標に添った、より質の高いサービスが提供できるよう努めています。利用者様、ご家族様のご希望、ご要望にも柔軟に対応し、明るく・楽しく・活気のある施設の運営に、職員一同取り組んでおります。



担当キャリア支援員よりメッセージ

沿岸(大船渡)エリア担当 **坂本 奈津江**

「利用者様が大好きで、介護の仕事に就けてとても嬉しいです」と満面の笑みを浮かべて語ってくれた津田さん。60代になってからの資格取得、そして再就職と、そのバイタリティーには感心させられます。取材当日は利用者さんと共にレクリエーションに汗を流す姿を拝見することができ、その生き生きとした表情には、充実感がみなぎっていました。「何かを始めるのに遅いということはないと思います」という津田さん。その言葉に私自身、背筋が伸びる思いがしました。津田さんの更なる「活躍にエールを送ります。」



新型コロナウイルス感染症発生時



介護施設、障害者支援施設等 支援事業費補助金 について

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、岩手県では要介護高齢者などに必要な介護サービスの確保や、感染症発生時における必要なサービス提供体制の継続に必要な経費に対する支援を行っています。

対象事業所

《介護・高齢者福祉施設》 介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設、認知症対応型共同生活介護事業所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所、短期入所生活介護事業所、短期入所療養介護事業所

《障害者支援施設》 施設入所支援事業所、共同生活援助事業所、福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設
※その他、県が必要と認める施設等

対象経費

応援職員の派遣要請があった日から直接派遣された応援職員が派遣元の介護施設、障害者支援施設等に復帰するまでの間に要した、応援職員の直接派遣に伴い発生する次の経費

- 応援職員の派遣調整や勤務変更等に伴う派遣元法人職員の業務量の増加に対する割増賃金・手当
- 応援職員の派遣元の介護施設、障害者支援施設等においてかかり増しとなる消耗品費、通信運搬費、使用料及び旅費
- 応援職員が派遣前に実施したPCR検査等の経費
- 応援職員が派遣期間終了後に実施したPCR検査等の結果の判明後から職場復帰までの間に要した宿泊費
- その他応援職員の直接派遣に要する経費で知事が必要と認めるもの

※緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業費補助金及び障害福祉サービス支援事業費補助金の交付対象となっている経費については、補助対象外であること。

※感染症が発生した施設等と同一法人内での応援職員の派遣は、補助対象外であること。

支援額

派遣職員の派遣日数に2万円を乗じた額。ただし、派遣日数は派遣職員1人につき5日を上限とする。

【申請方法】 所定の様式により交付申請書を作成し、次の担当課まで提出してください。

《交付申請書(様式第1号)》

別紙1 補助金申請額算出内訳書、別紙2 事業実施計画書、別紙3 補助金収支予算書を添付のこと。

《申請期限》 令和5年2月28日

《提出方法》 電子メール

【提出・お問合せ先】 介護・高齢者福祉施設関係：岩手県保健福祉部長寿社会課

(メールアドレス：AD0005@pref.iwate.jp)

障害者支援施設関係：岩手県保健福祉部障がい保健福祉課

(メールアドレス：AD0006@pref.iwate.jp)



FUKUSHI-JOB SEARCH



求人・求職情報総合サイト「福祉のお仕事」では、インターネットを介して事業所から求人申請ができます。詳しくは、下記までお問合せください。

福祉の求人・求職は岩手県福祉人材センターへ
社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会
岩手県福祉人材センター

岩手県盛岡市三本柳8地割1番3 ふれあいランド岩手2F
TEL. 019-637-4522 FAX. 019-637-9612
E-Mail fukushijinza-1@iwate-shakyo.or.jp



携帯サイト
は
こちらから

